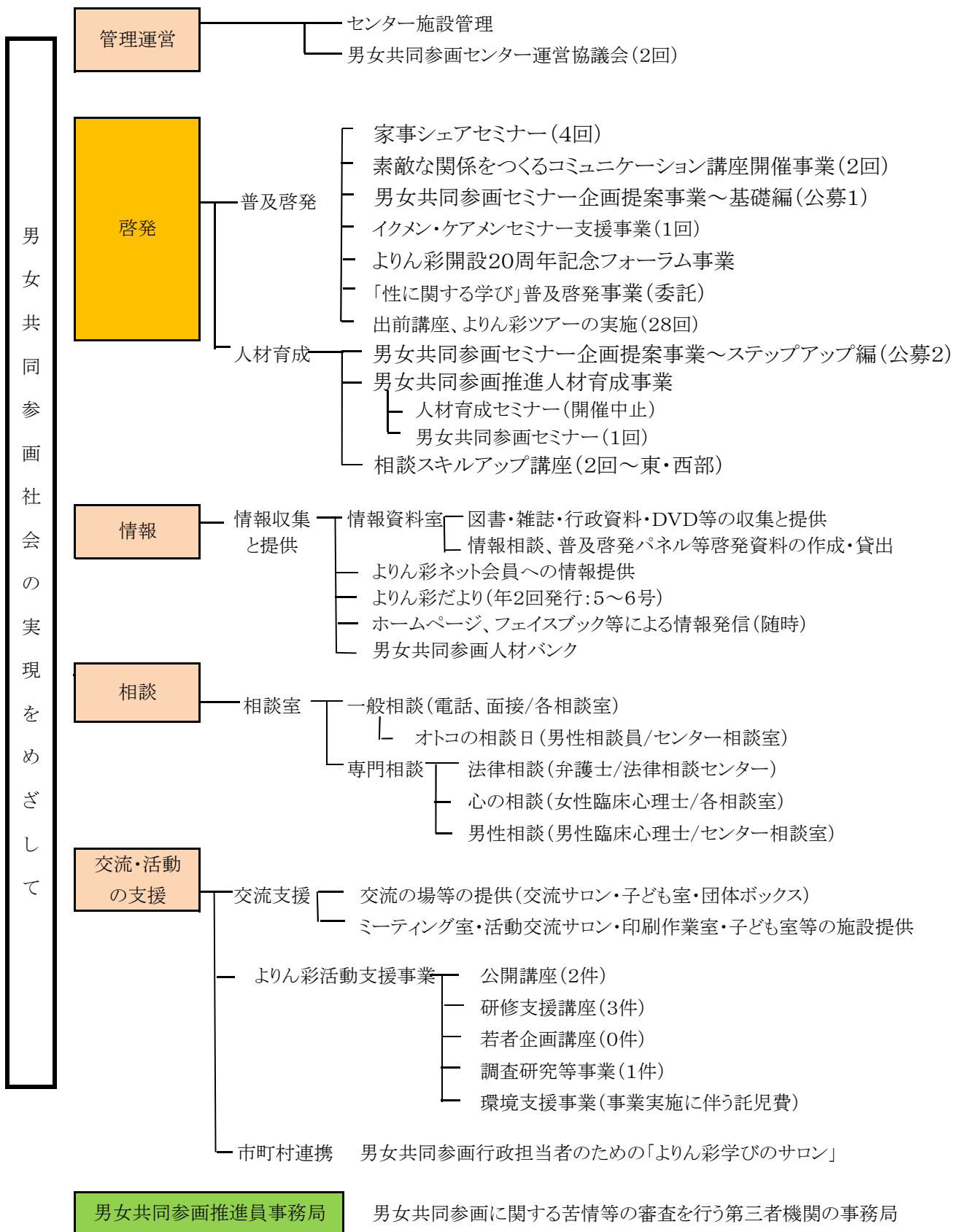


Ⅱ 事業概要

1 令和3年度事業の概要

(1) よりん彩の事業体系図(令和3年度実績)



(2)よりん彩施設月別利用者数

区分	交流サロン	ミーティング室	印刷作業室	子ども室	相談室	計
4月	735	29 (7)	33	154	9	960
5月	804	31 (6)	21	130	5	991
6月	838	32 (7)	22	139	7	1,038
7月	1,052	25 (6)	9	187	6	1,279
8月	1,025	6 (1)	7	124	0	1,162
9月	913	12 (2)	14	188	6	1,133
10月	1,075	22 (5)	16	164	11	1,288
11月	1,130	36 (7)	10	149	14	1,339
12月	822	41 (7)	14	178	11	1,066
1月	896	5 (1)	13	188	7	1,109
2月	847	30 (6)	17	186	3	1,083
3月	760	51 (13)	17	193	1	1,022
合計	10,897	320 (68)	193	1,980	80	13,470

(注)「ミーティング室」欄の()書きは、団体数。

(3) よりん彩施設年度別利用者数

男女共同参画社会の形成に関する情報や研修資料等を提供し、男女共同参画に関する様々な相談を受けるとともに、男女共同参画活動を行う団体や個人の活動拠点として、よりん彩の施設・設備を提供している。

区分	交流サロン	ミーティング室	印刷作業室	子ども室	相談室	計
H14年度	14,154	1,278 (168)	1,010	2,144	202	18,788
H15年度	19,119	1,321 (201)	1,075	2,943	257	24,715
H16年度	18,326	1,595 (257)	1,219	3,653	246	25,039
H17年度	14,691	1,771 (324)	1,440	4,204	232	22,338
H18年度	15,515	1,994 (258)	1,459	4,304	253	23,525
H19年度	15,726	2,135 (210)	1,000	4,102	248	23,211
H20年度	17,274	2,258 (312)	1,023	4,203	243	25,001
H21年度	16,289	1,960 (298)	714	4,487	255	23,705
H22年度	17,789	1,726 (261)	665	5,221	177	25,578
H23年度	17,713	1,926 (357)	870	5,195	184	25,888
H24年度	11,364	1,712 (269)	785	4,271	150	18,282
H25年度	12,624	1,520 (246)	763	4,557	207	19,671
H26年度	13,637	1,245 (159)	267	4,566	217	19,932
H27年度	13,535	1,050 (174)	241	4,213	185	19,224
H28年度	10,002	856 (114)	209	2,898	170	14,135
H29年度	13,376	1,237 (175)	268	4,719	176	19,776
H30年度	13,558	982 (152)	186	4,856	112	19,694
R1年度	15,951	1,016 (153)	206	4,622	127	21,922
R2年度	11,152	339 (67)	140	1,817	116	13,564
R3年度	10,897	320 (68)	193	1,980	80	13,470
累計	292,692	28,241 (4,223)	13,733	78,955	3,837	417,458
年度平均	14,635	1,412 (211)	687	3,948	192	20,873

(注1) 「ミーティング室」欄の()書きは、団体数。

(注2) 年度平均の各利用者数は少数第一位を四捨五入しているため、計と一致せず。

(4) 講座・セミナー等参加者数

講座・セミナー等の参加者 …… 延べ1,645人

○普及啓発	872人
①よりん彩開設20周年記念フォーラム	550人
②素敵な関係をつくるコミュニケーション講座(2回)	60人
③家事シェアセミナー(4回)	130人
④男女共同参画セミナー企画提案事業～基礎編～(1回)	31人
⑤イクメン・ケアメン養成セミナー支援事業(1回)	10人
⑥「性に関する学び」普及啓発事業	91人
○人材育成	279人
①男女共同参画推進人材育成事業(中止)	
①男女共同参画セミナー(1回)	55人
②相談スキルアップ講座(2回)	42人
③男女共同参画セミナー企画提案事業～ステップアップ編～(2回)	182人
○よりん彩活動支援事業	494人
公開講座(2回)	166人
研修支援講座(3回)	328人

(注)各講座・セミナーの開催チラシ等を「Ⅲ資料」に掲載

年度別講座・セミナー等参加者数(単位:人)

平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
6,170	5,965	5,336	4,259	7,242	4,388	3,908	2,620	3,297	4,568	5,052

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
3,983	3,209	2,781	2,946	3,068	3,831	2,927	3,609	1,088	1,645

累計	年平均
81,892	3,899.6

2 普及啓発事業実施状況

(1) よりん彩開設20周年記念フォーラム

平成13年4月1日に「よりん彩」が開設されて20周年を迎えたことを記念するとともに、男女共同参画推進に関する気運を高め、併せて活動拠点としてのよりん彩を広く県民に周知することを目的として、県民で組織する実行委員会とよりん彩が共催でフォーラムを開催した。

開催日	令和3年11月14日(日) 午前10時～午後4時
会場	よりん彩 及び 倉吉未来中心 (小ホール、アトリウム)
内容	<p>【小ホール】 (午前) 警察音楽隊、ダンス、ゴスペル、日本女性会議PR (午後) ○「だれもが笑顔で幸せになれる未来への手紙」表彰式 ○講演会 演題：「家事リストのすすめ ～鳥取の幸せ家族のコミュニケーション～」 講師： 野々村友紀子さん (放送作家)</p> <p>【アトリウム】 (展示) パネル展示 (時代を切り拓いた鳥取の女性たち、よりん彩の歩みなど)、 未来への手紙入賞作品の展示 (よりん彩) 顔ヨガ、バルーンアート</p>
参加者数	約550人
考察等	<p>コロナウイルス感染症の影響が心配されたが、感染対策を徹底し、無事に開催することができた。コロナ禍の数少ないイベントであったこと、著名人による講演や集客力のある出演者によるステージイベントなどにより約550名の参加があった。</p> <p>よりん彩関係の行事と知らずに参加をした観客も多かったが、よりん彩のことを知っていただき、より身近なものに感じていただいた1日になった。</p> <p>また、「日本女性会議2022 in鳥取くらし」について、日本女性会議プレイベントの同時開催や、ステージの合間の広報活動により来年開催の周知をするなど、機運を高める機会となった。</p>

(2) 素敵な関係をつくるコミュニケーション講座[2回]

固定的役割分担意識を背景とした課題の解決に向け、家庭をはじめとする様々な人間関係におけるコミュニケーションの大切さや課題解決の鍵を学ぶため、よりん彩直営講座として「素敵な関係をつくるコミュニケーション講座事業」を実施した。

	開催日 会場	テーマ	講師	参加者
1	7月17日(土) 13:00～15:00 倉吉未来中心 セミナールーム1: 倉吉市駄経寺町 212-5	「おがっちの コミュニケーション本舗！」 *ハイブリッド方式での実施 (会場+オンライン)	小片悦子さん (フリーアナウンサー ・エッセイスト)	29人
2	2月26日(土) 13:30～15:30 倉吉未来中心 セミナールーム1: 倉吉市駄経寺町 212-5	「人間関係の悩みと折り合いをつけるための話」～人間関係の悩みから 解き放たれるために今日から早速で きる簡単な営みとは～ *ハイブリッド方式での実施 (会場+オンライン)	竹田 伸也さん (鳥取大学医学部 臨床心理学講座 教授)	31人

〈成果〉

- ・講座1は、「おがっちのレトロ本舗」ラジオパーソナリティーのおがっちこと小片悦子さんを講師に招き、人間関係づくりやコミュニケーションをするうえでポイントとなる表情(笑顔)や発声の仕方についてのほか、その影響と受ける印象などを詳しく学べる内容であった。また、1000回を超える放送回数の中でネガティブなコメントを受けたときにどのように気持ちを切り替え、対処したかなど自身の経験をもとにしたお話は大変わかりやすく、よく陥りやすいコミュニケーションのつまずきへの参考になった。参加者はコミュニケーションへの悩みを抱えている方から「おがっちファン」まで幅広く、発声練習あり、笑いありの楽しい講座となった。
- ・講座2は、コミュニケーションや人間関係での悩みを抱える方だけでなく、だれもが体験するコミュニケーション上でのストレスや対処の仕方、発想の切り替え方法など簡単に取り入れやすく役立つものであった。参加者からは「オンラインのみでなく、会場での受講ができてよかった。」「いろいろな人と話す時に直接役立つことが多くあると感じました。」「高齢者で自分のことしか話さない方、発達障害で話の進め方に気を使う方、その他ヒントになることが多くありました。」と講座内容が今後役立つものであったことが感想からもうかがえた。

〈課題〉

- ・より多くの方に参加していただき人数を増やすには、内容の検討はもちろんであるが、オンライン実施や動画配信などを積極的に実施していく必要がある。講座1では初めてのオンライン開催で主催者も手探りであったため、音声や資料提示がうまくできない場面もあった。また、受講者もオンラインでの参加に不安があったり、デバイスの操作が不慣れであったりするため丁寧なサポートが必要である。
- ・現状やニーズの変化に伴って人々が抱えている課題を察知したり、注目されている事項などを取り上げてセミナーを企画できるようアンテナを高く張り情報収集していくことが重要。
- ・昨年度からの課題として講演会への男性参加率が低いという点があったが、引き続き男性を引き込むような講座の内容や実施方法の工夫、広報の仕方を考えていく必要がある。

(3) 家事シェアセミナー[4回]

女性の活躍を応援し、女性だけでなく男性にとっても暮らしやすい豊かで活力のある男女共同参画社会を実現するため、共に助け合える夫婦（パートナー）になる一歩を踏み出すことを目指した「家事シェア」についてセミナーを実施した。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため1企画が中止となった。

	開催日 会場	テーマ	講師	参加者
1	6月26日(土) →延期 11月21日(日) 13:30～15:30 倉吉交流プラザ視 聴覚ホール：倉吉 市駄経寺町187-1	私にとっての家族と仕事 ～私はこうして家庭と仕事を両立 させました～ *ハイブリッド方式での実施 (会場+オンライン)	佐々木常夫さん (佐々木常夫マネージメントリ サーチ代表)	87人
※ 中 止	8月21日(土) 13:00～15:00 鳥取市民交流セン ター多目的室1： 鳥取市幸町71番地	家事は家族をつなぐもの！ 「目からウロコのハッピー家事 シェアのコツ」	吉井 和美さん (ライオン株式会社リビン グケアマイスター) 杉山 錠士 (NPO 法人 ファザーリングジャパン会 員)	—
2	1月22(土) 13:30～15:30 倉吉未来中心セミ ナールーム7:倉吉市 駄経寺町212-5	「家族みんなが HAPPY になるた めの整理整頓。家事時短のスス メ」 ～家族も私も楽になる～ 家事シェアが進む収納 編 *オンライン開催	柴田 真由美 さん (時短家事コーディネーター 育休後アドバイザー)	16人
3	1月29日(土) 13:30～15:30 倉吉未来中心セミ ナールーム7:倉吉市 駄経寺町212-5	「家族みんなが HAPPY になるた めの整理整頓。家事時短のスス メ」 ～帰宅後の家事を楽にしよう～ 一人で頑張らない夕飯づくり 編 *オンライン開催		12人
4	2月5日(土) 13:30～15:30 倉吉未来中心セミ ナールーム7:倉吉市 駄経寺町212-5	「家族みんなが HAPPY になるた めの整理整頓。家事時短のスス メ」 ～家族で作るスッキリとした暮ら し～ 掃除の家事シェアは見える化が大 事編 *オンライン開催		15人

〈成果〉

- ・セミナー1は、昨年度より計画していたものを6月に開催予定としていたが、さらにコロナ感染状況を踏まえ延期して11月実施となった。テーマに対する参加者の関心は高く、特に男性の参加申し込みが多かった。また、コロナ禍において在宅ワークをはじめ、働く人が家庭で過ごす時間が増える状況下において、仕事と家庭のワークライフバランスに関する内容は参加者がもつ問題意識や興味に沿ったものであった。
- ・セミナー2・3・4は、それぞれの回で①収納、②調理、③掃除に焦点をあてた内容とした。効率よく家事シェアを進めるうえでの言葉かけの方法や工夫を便利なグッズなどを示すなどして分かりやすく講演いただいた。
- ・若い世代の方をはじめ、広くセミナーについて知っていただけるよう中部地区情報誌「くらら」にセミナーについて掲載することで、男女共同参画センターの事業内容やセミナーへの認知度アップを図った。

〈課題〉

- ・セミナー1のように男性を引き込むような企画・セミナーの内容についての立案が難しい。情報収集などに力を入れ、男女共同参画推進企業等への周知など広報の仕方を工夫した上で次年度新たなセミナーを企画する必要がある。
- ・セミナー1は対面式での実施後に後日鳥取動画チャンネルを經由して限定で動画配信を行った。セミナー2～4についても録画を行いリクエストがあれば配信も考えたが匿名性についての確認や音声トラブルが一部あり配信はしなかった。後日の動画配信は参加者の都合に合わせて実施できるためニーズがある。講師の許可や内容についての確認、動画編集スキルなど難しい面もあるが実施していけるよう取り組む。

(4) イクメン・ケアメンセミナー支援事業[1回]

子育て世代であり、これからの男女共同参画を支える主体となる有職男性層に対して、家庭における協働の具体的なイメージを持ってもらい、職場における男性の家庭生活への参画の機運醸成を図るために、県内の企業・経済団体等が開催する家事・育児・介護等に関する社内研修へ講師を派遣した。

	開催時期	テーマ及び講師	主催者	参加者
	会場			
1	2/16(水) 11:00~12:00	ワーク・ライフ・バランス 〔講師〕佐藤淳子さん(NPO法人 ファザーリング・ジャパン中国)	リバードコーポレーション 株式会社	10人

〈成果〉

- ・製造業を営む企業において、イクメン・ケアメンや働き方改革に関する社内研修を開催した。職場における男性の家庭生活への参画の機運醸成につながる講座となった。
- ・その一方で、コロナ禍の影響によって県内の企業等が社内研修の開催を控える傾向にあり、年間を通じて1回の開催にとどまった。

〈課題〉

- ・今後も特に土木・建設業のように男性の従業員比率が高い企業へ事業の実施を働き掛けていく必要がある。
- ・現地派遣のみならずオンラインでの研修も対象としていること、令和4年度から社外研修(複数の県内企業等の経営者、管理職、人事・労務担当者を中心に参加するもの)も対象に加えたことを積極的に周知し、コロナ禍においても活用しやすい事業であることを広報する必要がある。

(5) 「性に関する学び」普及啓発事業

男性や関心のなかった層を含め広く女性の「こころ」と「からだ」への理解を促進するため、鳥取県性にかかわりなく誰もが共同参画できる社会づくり計画を踏まえながら、民間の発想、専門性、経験を活かした事業を県内で活動する県民の団体・グループから募集し、先駆的な企画を提案した団体に委託実施した。

(令和3年度5月臨時補正予算：コロナ禍における「生理の貧困」対策事業)

	開催日 会場	テーマ	主催者	参加者
1	3月5日(土) 13:00～15:30 倉吉未来中心 小ホール 倉吉市駄経寺町 212-5	聞いてみよう「性」のこと [講師] シオリーヌさん (助産師・性教育ユーチューバー)	e・らぼ	91人

〈成果〉

性教育ユーチューバー「シオリーヌ」として活躍されている助産師の大貫詩織さんを講師に「性」に関する家庭内での大人と子どもの関わり、心構えについて講演をいただいた。

「性の権利」について知ることについて参加者から、「子どもも大人ももっと『性のこと』を学ぶ機会が増えるといい」「性教育は知識の勉強ではなく自分で自己決定できるための具体的な情報提供だということが分った」などの感想をいただき、講師のわかりやすい講演で「性の権利」への理解が深められたものと思われる。また、家庭内での子どもへの「性」の伝達や「性」に関する大人と子どもの関わりなどについて、若者、父親、母親代表の3人を交えたトークセッションが行われ、参加者からは「子どもとの関係性が一番大事ということを再認識した」「トークセッションでは共感、新発見があり有意義であった」との感想があり、家庭内での身近な課題についても理解が深められたものと思われる。

〈課題〉

業者のサポートを得てのオンライン実施であったが、トークセッションで登壇者の表情や反応が見られなかったこと、会場開催であればもっと内容も充実したのではないかとのご意見もあり、オンライン開催での工夫や改善について検討が必要と考えられる。

(6) 出前講座、よりん彩ツアーの実施状況

自治会、PTA、行政機関、企業等に男女共同参画センターよりん彩職員が出向き、男女共同参画の推進に関する研修、講座等を実施することで啓発を行った。

期日	曜日	時間	内容(テーマ)	対 象	参加人数
6月10日	木	10:20～12:30	男女平等・家庭内での男女の役割などについて	溝口小学校6年生25人	25
6月24日	木	10:45～11:35	男女共同参画について	鳥取南中学校3年生35人	35
6月30日	水	10:00～11:30	男女共同参画について	琴浦町役場管理職	15
7月3日	土	13:30～14:30	鳥取県性にかかわらず誰もが共同参画できる社会について	北栄町男女共同参画推進会議	15
7月8日	木	14:45～16:00	男女平等について 男女共同参画について	赤碕中学校1年生	8
7月16日	金	10:30～11:30	高齢者 男女共同参画	伯耆町地域住民(高齢者学級)	20
8月5日	木	13:30～14:20	男女共同参画社会の実現に向けて	中部地区各人権同推協、企業、学校等	220
8月24日	火	19:00～20:30	男女共同参画社会の実現に向けた鳥取県の取り組みについて	琴浦町男女共同参画審議会委員	10
10月6日	水	13:55～14:40	男女共同参画について正しく知ろう	浦安小学校6年生44人	44
10月12日	火	14:00～15:30	男女共同参画社会の実現に向けて	大栄中学校1年生	6
10月29日	金	11:10～12:00	男女平等 男女共同参画について	クラーク高校鳥取キャンパス高校2年生 46人	46
10月27日	水	10:30～12:00	よりん彩ツアー	倉吉総合看護専門学校学生	49
〃	水	13:00～14:30	よりん彩ツアー	倉吉総合看護専門学校学生	
10月31日	日	12:50～13:40	人権教育講演会(男女共同参画について)	鳥取県立緑風高校通信制 生徒40人	40
11月2日	火	12:50～13:40	人権教育講演会(男女共同参画について)	鳥取県立緑風高校通信制 生徒6人	6
11月10日	水	10:30～12:00	ジェンダーについて	倉吉総合看護専門学校学生	49
〃	水	13:00～14:30	ジェンダーについて	倉吉総合看護専門学校学生	
11月16日	火	14:00～15:00	職場のハラスメントをなくすために	鳥取県建設技術センター職員	16
11月17日	水	10:30～12:00	DV,ハラスメント	倉吉総合看護専門学校学生	49
〃	水	13:00～14:30	DV,ハラスメント	倉吉総合看護専門学校学生	
11月19日	金	14:00～15:00	職場のハラスメントをなくすために	鳥取県建設技術センター職員	9
12月6日	月	18:30～20:30	女性相談・ドメスティックバイオレンス	鳥取いのちの電話電話相談員養成講座	7
12月7日	火	14:25～15:45	LGBT,男らしさ、女らしさについて	灘手小学校保護者	37
1月14日	金	19:00～19:30	鳥取県における男女共同参画の現状と『鳥取県性にかかわらず誰もが共同参画できる社会づくり計画』について	北栄町男女共同参画審議会	10
2月3日	木	13:55～15:30	人権について考えよう(男女差別について)	上北条小学校6年生20人	20
2月18日	金	14:00～14:30	ハラスメント研修	倉吉市社協本所職員	59
3月6日	日	15:00～16:00	男女共同参画社会の実現に向けて ～アンコンシャスバイアスについて考えよう～	上小鴨地区人権講演会	30
3月18日	金	13:00～14:30	地域で考える男女共同参画	大山町民生児童委員協議会定例会	37
合計(28回)					862

3 人材育成事業実施状況

(1) 男女共同参画推進人材育成事業

① 人材育成セミナー

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

開催日 会場	テーマ及び講師	参加者
1/21(金) 13:30~15:00 倉吉交流プラザ (倉吉市)	アンコンシャス・バイアスってなに？ 〔講師〕栗本 敦子さん(Facilitator's LABO<えふらぼ>)	—

② 男女共同参画セミナー

男女共同参画社会を実現していくため、長年にわたり人々の中に形成された性別に基づく固定的な性別役割分担意識や、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）にとらわれることなく男女共同参画への理解を深め意識を育んでいくことを目的として開催した。

開催日 会場	テーマ及び講師	参加者
9/18(土) 13:30~15:30 倉吉未来中心 (倉吉市)	「今だから聞きたいジェンダーの話」 ～だれもが共同参画できる社会をつくるために～ 〔講師〕山田昌弘さん（中央大学教授） （*オンライン開催+後日動画配信）	55人

〈成果〉

・山田 昌弘さん（中央大学教授）を招き、女性の働き方と日本の現状や社会についての動向など統計をもとにわかりやすく解説していただいた。参加者の感想には「日頃、私自身がなんとなく感じている理不尽なことを明解に説明していただき、気持ちが一掃されました。今すぐに何かが変わるわけではないこともわかっているので、まず、自分と家族の意識改革から始めてみようと思いました。」のほか「今回の学びは、実際に民間企業の再起に還元したいと考えている。女性の活躍とはなにか、それがいかに社会のためになることか、中間管理職の魅力増強することで男性女性共に暮らしやすい環境への変換、結婚、出産、育児への好転、経済発展へつながることを実社会に反映したい。」と積極的なコメントもあり参加者の問題意識と合致した内容であったと思われる。

〈課題〉

・業者のサポートを得てのオンライン実施であったが音声（音量と入退出の音）について意見要望が多く寄せられた。よりよいオンライン環境開催への工夫と改善をしていかなければならない。また、参加者の感想に「本来は、ネット環境にない方にもフォローがかなう方法もありかと思いますが、WEB研修となれば若年層の参加も多くあれば良いかと思いました。」とあったように参加者の平均年齢はどの講座も高く、若者への啓発が課題である。

・内容についてはアンケート結果や感想から充実していたように思われたが、一方で「もっと新しい話が聞けるかと思ったが、10年前とあまり変わりなかった。」「残念なのは、今の社会システムでは解決しない課題もあり、もう少しシステム変更への示唆も踏まえた考え方や行政の役割にも言及頂きたかった。」というコメントもあり、担当者と講師との打ち合わせで積極的に要望やリクエストをしていくことも大切だと感じた。

(2) 男女共同参画セミナー企画提案事業

男女共同参画の理解者の裾野を広げるとともに、男女共同参画を推進する人材育成を図るため、鳥取県性にかかわらず誰も共同参画できる社会づくり計画を踏まえながら、民間の発想、専門性、経験を活かした事業を県内で活動する団体・グループから募集し、先駆的な企画を提案した団体に委託実施した。

委託講座（公募）は、区分を「基礎編」（男女共同参画の理解者の裾野を広げるため普及啓発を図る講座）及び「ステップアップ編」（男女共同参画を推進する人材育成を図る講座）に分け実施した。

<委託講座（公募）>

開催時期 会場	テーマ	主催者	参加者
10/9(土) 11:00～13:30 11/13(土) 11:00～13:00 八頭町男女共同参画 センター(八頭町)	【区分:基礎編】 「つなぐ力～若手起業家からみる、これからの地域 社会の在り方～」～鳥取県男女共同参画の地域社 会にむけて～ 〔講師〕余吾由太さん(株式会社ランブリッジ) 福井麻里子さん(Aalto International Japan)	一般社団法人SENRO	31人
11/14(日) 13:00～17:00 倉吉未来中心(倉吉 市)	【区分:ステップアップ編】 日本女性会議2022in鳥取くらしイベント 日本女性会議をSDGsで考えてみよう～「気づく」 ことで社会が変わる～ 〔講師〕米谷正児さん(リコージャパン株式会社)	日本女性会議2022in 鳥取くらし実行委員 会	148人
2/8(火) 13:00～15:00 オンライン開催	【区分:ステップアップ編】 “自分らしくいきいき働く”キャリアプランニングセミ ナー 〔講師〕池上由美さん(ユミ・プロデュース)	Joy Grow	34人

<成果>

- ・男女共同参画の理解者の裾野を広げるとともに、男女共同参画を推進する人材育成を図ることを目的とした様々なテーマの講座を実施することができた。
- ・委託講座の参加者から、SDGs（持続可能な開発目標）やジェンダー平等への認識が深まった等の感想が出るなど、男女共同参画の理解促進や人材育成につながる講座となった。その一方で、コロナ禍の影響により直営講座が中止となった。

<課題>

- ・男女共同参画の理解者の裾野を広げるとともに、男女共同参画を推進する人材育成を図るため、より実効性のある取組が求められる。

(3) 相談スキルアップ講座

多様化する相談や女性特有の困難・課題への相談に適切に対応していくためには、相談スキルの向上と併せて様々な視点や考え方を学び続ける必要がある。相談業務・支援業務に関わる相談員、担当者等に対して、男女共同参画の視点を踏まえて相談業務の質の向上を図るための講座を実施した。

令和3年度は、「自分らしさ」をテーマにした講座を2講座開催した。(中部会場については、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ中止)

地区	開催日 会場	テーマ及び講師	参加者
西部	7/15(木) 13:30~16:00 米子コンベンションセンター(米子市)	ジェンダー視点での相談対応 〔講師〕長谷川理恵 さん(Being Prem)	21人
中部 ※中止	9/16(木) 13:30~15:30 倉吉未来中心(倉吉市)	自分の中の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に気づく 〔講師〕栗本 敦子さん(Facilitator's LABO<えふらぼ>)	—
東部	10/21(木) 13:30~16:00 とりぎん文化会館(鳥取市)	支援者が元気になる事例検討 〔講師〕長谷川理恵 さん(Being Prem)	21人

<成果>

- ・相談等に役立つ今日的で実践的な内容の講座を実施することができた。
- ・参加者から、「ジェンダーの視点を持って話を聴く大切さを学んだ」「今後の相談対応や自身の生活に活かしていきたい」「実践的な講座で、今後の仕事に役立つと思う」等の感想が出るなど、男女共同参画の視点を踏まえて相談業務の質の向上を図るための有意義な講座となった。

<課題>

- ・今後も社会情勢等を踏まえながら、現場のニーズに合致した内容の講座を実施する必要がある。

4 活動支援事業実施状況

(1) よりん彩活動支援事業補助金【公開講座】

鳥取県内で活動する団体等が自ら企画運営する男女共同参画を学習する講座の開催に対して、よりん彩が補助金を交付して支援した。

<対象講座> 団体構成員以外にも公開され、概ね50人以上の参加者を見込んだ講座

<補助金額> 1事業あたり10万円を上限とする

1	<p><開催日> 第1回 8月21日(土) 午前10時～午前11時30分 第2回 8月28日(土) 午前10時～午前11時30分 第3回 9月12日(日) 午前10時～午前11時30分 第4回 9月18日(土) 午前10時～午前11時30分 第5回 9月25日(土) 午前10時～午前11時30分 第6回 11月 3日(水) 午前10時～午前11時30分</p> <p><会場> 第1回～第5回 琴浦町まなびタウンとうはく 第6回 琴浦町役場議会議場 [琴浦町]</p> <p><内容> 一日女性模擬議会 (講師) 第1回、第4回、第5回 琴浦町男女共同参画会員 第2回 琴浦町副町長 山口秀樹さん 第3回 津山市元市議会議員 黒見節子さん 第6回 琴浦町長 小松弘明さん</p> <p><主催> 琴浦町男女共同参画推進会議</p> <p><参加者数> のべ126人</p> <p><補助金額> 82,470円</p>
2	<p><開催日> 12月 3日(金) 午後7時～午後9時 12月10日(金) 午後7時～午後9時</p> <p><会場> とりぎん文化会館 [鳥取市]</p> <p><内容> 講演「日々の暮らしにハッピーを！『月経や出産をテーマに』」 (講師) 三輪よし子さん、岡野真規代さん</p> <p><主催> 認定NPO法人ハーモニカレッジ</p> <p><参加者数> 40人</p> <p><補助金額> 82,151円</p>

<考察等>

1については、近隣の市議会議員などの傍聴もあり関心の高さを感じた。本番さながらの議会であり、質問内容もそのまま町政に生かすことのできるものであった。

2については、これまで取り上げにくいテーマであったが、女性は自分の身体のこと、男性は女性の身体のことを知る機会を得ることにより、男女の相互理解を深めることにつながった。

(2)よりん彩活動支援事業補助金【研修支援講座】

男女共同参画の推進に関する自主的な学びの企画を支援するため、自治会・事業所・PTA等が行う研修会や有志による学習会などの開催に対して、よりん彩が補助金を交付した。

(このうち1件が新型コロナウイルス感染状況を踏まえ中止)

<対象研修会> 参加者が概ね20人程度の研修会

<補助金額> 1事業あたり2万5千円を上限とする

1	<p><開催日> 4月25日(日) 12時45分～午後5時</p> <p><会場> 倉吉未来中心周辺 リハーサル室 [倉吉市]</p> <p><内容> 「みんなで遊ぼう会 SDGs 発見!まち歩き&木育ひろば」 (講師) 野々村千映子さん、大谷俊行さん</p> <p><主催> 倉吉おやこ劇場</p> <p><参加者数> 23人</p> <p><補助金額> 25,000円</p>
※中止	<p><開催日> 5月29日(土) 午後1時～午後4時</p> <p><会場> 倉吉未来中心セミナールーム1 [倉吉市]</p> <p><内容> 講演「大人のための性教育講座」 (講師) 小笹貴子さん</p> <p><主催> 平和グループ「プワン」</p> <p><参加者数> 一</p>
2	<p><開催日> 11月17日(水) 午後2時50分～午後3時35分</p> <p><会場> 鳥取東高等学校 コモンホール [鳥取市]</p> <p><内容> 講演「LGBTを正しく理解しよう」 (講師) 認定特定非営利活動法人Rebit</p> <p><主催> 鳥取東高校PTA</p> <p><参加者数> 289人</p> <p><補助金額> 25,000円</p>
3	<p><開催日> 3月11日(金) 午前10時30分～正午</p> <p><会場> 日本財団まちなか拠点 [鳥取市]</p> <p><内容> 人付き合いが楽になるコミュニケーション講座 (講師) 原田博一さん</p> <p><主催> Tottori Mama's</p> <p><参加者数> 16人</p> <p><補助金額> 25,000円</p>

<考察等>

今年度もコロナ禍のため中止になった事業があったが、親子がSDGsから考えるジェンダーの問題や子育て中の女性を支援するためのコミュニケーションを学ぶ講座、LGBTについて当事者の話を多くの方に聞いてもらうことができ、研修としては男女共同参画の理解につながるものであった。

(3)よりん彩活動支援事業補助金【調査研究等事業】

男女共同参画の推進に関する県民の自主的な調査研究を支援するため、よりん彩が補助金を交付した。

＜対象調査研究＞ 調査研究の成果を県民へ還元できる事業

＜補助金額＞ 1事業あたり15万円を上限とする

＜実施主体＞ 鳥取県男女共同参画推進会議

＜内容＞

鳥取県内各市町村において、時代に先駆けた鳥取ゆかりの女性たち（女性の活躍の歴史、実態）を把握し、データとしてまとめ、県民への情報発信を計画していた。調査の方法として図書館を利用するために講師を招いて講習を受けたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で市町村へ調査に行くことができず、事業計画を変更せざるを得なかった。

＜考察等＞

コロナウイルス感染症拡大の影響で事業計画を変更することになったが、この事業で得られた調査方法を活かし、新たに内容を検討して、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら取り組んでいただきたい。

＜＜年度別活動支援事業費補助金の交付件数＞＞

区分	H13 ～ H30	R1	R2	R3	累計	平均
公開講座	205	5	3	2	215	10.2
研修支援講座	203	7	3	3	216	10.3
若者企画講座	22	—	—	0	22	1.0
調査研究等	4	1	—	1	6	0.3
合計	434	13	6	6	459	

(4) よりん彩学びのサロン

市町村職員が男女共同参画に関する理解を深め、担当業務に関する情報交換ができる県・市町村担当者のネットワーク構築の場として開催した。

第1回学びのサロン

【内容】 島根・鳥取男女共同参画センター担当者会議

日 時 令和4年1月14日（金）10:30～12:00

参加者 16名

【概要】 島根、鳥取両県の男女共同参画センター及び両県内の市町村男女共同参画センターの企画、運営力向上を図りセンター同士の連携を促進するため、毎年交替で当番県となり情報交換会等を実施している。令和2年度はコロナで中止、令和3年度も新型コロナウイルスの感染状況を見ながら開催の調整を図っていたが、結果的に集合形式は断念し、オンライン方式で実施した。

各センターの利用団体の拡充方法やセミナーにおける男性参加者を増やす取組等について、情報交換を行った。

第2回学びのサロン

【内容】 市町村担当者との意見交換

日 時 令和4年2月25日（金）10:00～11:30、13:30～15:00

参加者 13名

議 題: (1) 令和4年度事業計画案について
(2) 市町村とよりん彩の事業連携について
(3) よりん彩への意見、要望
(4) 市町村同士の情報交換

参加者 13名（市町村11名、よりん彩2名）

【概要】 新型コロナウイルスの感染状況を見ながら開催の調整を図っていたが、結果的に集合形式は断念し、午前、午後2回に分けてオンラインで実施した。

令和4年度事業計画案、新規事業等について説明し、よりん彩事業の積極的活用や連携について情報を共有するとともに、セミナーの連携開催の希望等を聞き取った。

また、市町からの要望等の意見交換を行い、市町村広報紙を活用したセミナーの周知など今後の業務を運営していく上で参考になった。

5 相談事業実施状況

(1) 相談事業の概要

性別による差別的取り扱い、その他男女共同参画社会の実現を阻害する要因となっている問題に対する相談に応じる。
(鳥取県立倉吉未来中心の設置等に関する条例第2条第2項)

また、県民からの男女共同参画にかかる意見要望を聞き取る。(鳥取県男女共同参画推進条例第11条第2項)

相談に応じた各事例を十分に分析し、今後取り組む課題を整理して施策化等へ繋げる。

① 相談員の配置

一般相談員			専門相談員		
相談室	場所	相談員	内容	場所	相談員
センター相談室	倉吉未来中心内	2人	心の相談	各相談室	月4回 女性臨床心理士2人
東部相談室	県庁第2庁舎内	2人	男性相談	センター相談室	月1回 男性臨床心理士1人
西部相談室	米子コンパニオンセンター内	2人	法律相談	法律相談センター内	各会場週1回 当番弁護士
オトコの相談日	倉吉未来中心内	3人	※H26.6新設(男性相談者対象/男性相談員が対応)		

② 相談時間

相談室		相談日	
倉吉	センター相談室	一般相談	電話相談・面接相談 (要予約) 火曜日～日曜日 9:00～17:00 *月曜日が祝日の場合は開館し、翌日が休館 *面接相談は予約により19:00まで延長
		オトコの相談日 (電話・面接)	毎週土曜日 13:30～17:30 [0858-23-3955]
	TEL0858-23-3939	専門相談	心の相談 (面接、要予約) 月2回(水曜日)
		男性相談 (面接・電話、要予約)	第1土曜日 15:00～18:00
法律相談 (面接、要予約)	毎週土曜日 9:30～12:00		
鳥取	東部相談室	一般相談	電話相談・面接相談 (要予約) 月曜日～金曜日(祝日を除く) 9:00～12:00 / 13:00～17:00 *第3木曜日は休室
	TEL0857-26-7887	専門相談	心の相談 (面接、要予約) 月1回(水曜日)
		法律相談 (面接、要予約)	毎週土曜日 9:30～12:00
米子	西部相談室	一般相談	電話相談・面接相談 (要予約) 月曜日～金曜日(祝日を除く) 9:00～12:00 / 13:00～17:00 *第3木曜日は休室
	TEL0859-33-3955	専門相談	心の相談 (面接、要予約) 月1回(水曜日)
		法律相談 (面接、要予約)	毎週火曜日 13:30～16:00 毎週金曜日 10:30～12:30

(2) 相談の種類別件数

①一般相談・オトコの相談

(単位：件)

主 訴	電話相談				面接相談				計			合計	割合
	女性	男性	不明	小計	女性	男性	不明	小計	女性	男性	不明		
1 生き方	55	18	4	77	4	0	0	4	59	18	4	81	4.5%
2 仕事上の問題	18	21	0	39	0	0	1	1	18	21	1	40	2.2%
3 夫婦関係の悩み	151	55	0	206	28	4	0	32	179	59	0	238	13.2%
(うちDV)	4	2	0	6	1	0	0	1	5	2	0	7	0.4%
4 家族・親族	200	37	0	237	12	1	0	13	212	38	0	250	13.8%
5 人間関係	114	35	0	149	2	0	0	2	116	35	0	151	8.3%
6 性・性的被害	5	1	1	7	0	0	0	0	5	1	1	7	0.4%
7 暮らし	104	116	0	220	0	0	0	0	104	116	0	220	12.2%
8 からだ	88	10	0	98	0	1	0	1	88	11	0	99	5.5%
9 こころ	396	39	0	435	5	1	0	6	401	40	0	441	24.4%
10 その他	195	52	19	266	10	6	0	16	205	58	19	282	15.6%
合 計	1,326	384	24	1,734	61	13	1	75	1,387	397	25	1,809	
割合 (%)				95.9%				4.1%	76.7%	21.9%	1.4%		

オトコの相談日
10
2
11
1
1
14
7
4
7
58
4
118

② 専門相談

(単位：件)

	女性	男性	合計	備 考
心の相談	97		97	毎週水曜日 一人60分程度
男性相談		11	11	第1土曜日 一人60分程度
法律相談	10	11	21	毎週土曜日(鳥取・倉吉)、毎週火・金曜日(米子) 一人30分程度
合 計	107	22	129	

③ 相談室別集計

(単位：件)

	センター	東部	西部	合計	女性		男性		不明	
一般相談	969	538	302	1,809	1,387	76.7%	397	21.9%	25	1.4%
オトコの相談	118			118			118	100.0%	0	0.0%
専門相談	83	23	23	129	107	82.9%	22	17.1%	0	0.0%
合 計	1,170	561	325	2,056	1,494	72.7%	537	26.1%	25	1.2%

(3) 相談内容の傾向

<相談全般>

対前年度比で、8件(0.4%)減となる2,056件の相談が寄せられた。(一般相談において減少[39件減]するも、専門相談[20件増]及びオトコの相談[11件増]ともに増加)

最も多い相談主訴は昨年度と同じく「こころ」で、ストレス社会の中、精神疾患等を抱えての苦しさ・生きづらさや将来への不安を訴える相談が多くなっており、継続相談(再来)になりやすい傾向が見受けられる。次いで、「家族・親族」「夫婦関係」が多くなっており、以上3つの主訴合計で相談件数全体の半数を超えている。

令和3年度も前年度に引続き、新型コロナウイルスに関連する相談が数多く寄せられた。主な相談内容は、新型コロナウイルスに関連する不安(気持ちの落ち込み)・ストレス、新型コロナウイルスに関連する家族・夫婦関係、人間関係、仕事への影響などに関するものであった。

<一般相談・オトコの相談>

一般相談・オトコの相談について、合計相談件数は昨年度に比べ1.4%減少した。なお、一般相談における男性からの相談割合は25.1%と昨年度に比べわずかに減少した一方、オトコの相談の相談件数は昨年度に比べ10.3%増加した。

一般相談における最も多い相談主訴は「こころ」であり、近年同様の傾向が続いている。

<専門相談>

専門相談(心の相談、男性相談及び法律相談)について、合計相談件数は昨年度に比べ18.3%増加した。

心の相談における最も多い相談主訴は「家族・親族」であり、年代別では50代からの相談が最も多かった。男性相談における最も多い相談主訴も「家族・親族」であり、年代別では30代からの相談が最も多かった。法律相談における最も多い相談主訴は「夫婦関係」であった。

《一般相談の主訴 上位5位の推移》

(単位:%)

順位	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	主訴	割合	主訴	割合	主訴	割合	主訴	割合
1	こころ	33.5	こころ	27.6	こころ	24.6	こころ	24.4
2	夫婦関係	13.0	家族・親族	12.4	夫婦関係	12.2	家族・親族	13.8
3	家族・親族	11.6	夫婦関係	10.4	人間関係	11.6	夫婦関係	13.2
4	人間関係	9.3	人間関係	9.5	暮らし	10.7	暮らし	12.2
5	仕事	6.2	暮らし	8.1	家族・親族	9.3	人間関係	8.3

《一般相談の年次推移》

(単位:件)

主訴	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
1 生き方	113	113	38	57	36	72	107	81
2 仕事上の問題	101	59	68	88	106	70	86	40
3 夫婦関係	274	288	264	241	239	190	226	238
(うちDV)	(22)	(27)	(2)	(14)	(18)	(12)	(3)	7
4 家族・親族	282	266	231	221	197	225	172	250
5 人間関係	215	230	150	117	159	173	214	151
6 性・性的被害	17	22	12	18	7	13	6	7
7 暮らし	134	91	70	74	48	147	197	220
8 からだ	29	28	36	14	20	81	81	99
9 こころ	487	299	329	326	571	502	455	441
10 その他	467	517	357	367	319	346	304	282
合計	2,119	1,913	1,555	1,523	1,702	1,819	1,848	1,809

《心の相談》 (単位：件)

区 分		件数	割合
主 訴	生き方	11	11.3%
	仕事上の問題	1	1.0%
	夫婦関係	16	16.5%
	家族・親族	30	30.9%
	人間関係	3	3.1%
	性・性的被害	2	2.1%
	暮らし	1	1.0%
	からだ	8	8.2%
	こころ	25	25.8%
	その他	0	0.0%
	合 計	97	100.0%
年 代	10代	6	6.2%
	20代	1	1.0%
	30代	14	14.4%
	40代	28	28.9%
	50代	32	33.0%
	60代	5	5.2%
	70代以上	2	2.1%
	不明	9	9.3%

《男性相談》 (単位：件)

区 分		件数	割合
主 訴	生き方	0	0.0%
	仕事上の問題	0	0.0%
	夫婦関係	4	36.4%
	家族・親族	7	63.6%
	人間関係	0	0.0%
	性・性的被害	0	0.0%
	暮らし	0	0.0%
	からだ	0	0.0%
	こころ	0	0.0%
	その他	0	0.0%
	合 計	11	100.0%
年 代	10代	0	0.0%
	20代	0	0.0%
	30代	8	72.7%
	40代	1	9.1%
	50代	1	9.1%
	60代	1	9.1%
	70代以上	0	0.0%
	不明	0	0.0%

《法律相談》 (単位：件)

区 分		件数	割合
主 訴	夫婦関係	15	71.4%
	暮らし	3	14.3%
	家族・親族	2	9.5%
	人間関係	1	4.8%
合 計		21	100.0%
年 代	法律相談センターで行っているため、把握していない。		

6 情報収集・提供事業実施状況

(1) 情報資料室（ライブラリー）

よりん彩情報資料室では、男女共同参画社会づくりの推進に必要な情報提供を行うために、資料(図書・行政資料・雑誌・映像資料等)を収集し、貸し出しを行っている。

(ア) 特徴

- ・男女共同参画に関する基本的な資料を収集している。また、男女共同参画はあらゆる分野に関わるため、「家族」「子育て」「教育」「高齢者」「労働」「健康」「地域づくり」など、幅広い分野の資料を収集している。
- ・男女共同参画に関する計画、調査、研究、報告などの行政資料を収集し、登録して貸し出しを行っている。
- ・センター内での「企画展示」、関連講座での「出前貸出」、学校やグループなどへの「団体貸出」を行っている。
- ・資料は、センターホームページや「鳥取県図書館横断検索」で検索できる。
- ・県内公共図書館を窓口に、センター資料の貸し出しと返却を行っている。
- ・男女共同参画に関するデータ、学習に使用する資料、研修会講師などの相談に応じる「情報相談」を行っている。

(イ) 令和3年度の主な取組

- ・時機に応じた企画展示を計画的に実施し、男女共同参画に関する著書を幅広く知ってもらうよう取り組んだ。
 - ・心の健康に関する正しい知識を知っていただくため、今年度も鳥取県中部総合事務所福祉保健局と連携し、自殺予防に関する図書や啓発パネルを展示。来館者のみなさんに広く紹介した。
 - ・性暴力被害者支援センターとっとり（クローバーとっとり）などと連携し、子どもの性暴力被害に関する啓発パネルの展示や、参加型のパネル展示を行った。
 - ・男女共同参画週間に合わせ、鳥取県の発展に貢献してきた偉大な女性先人たちを紹介するパネル展示「時代を切り拓いた鳥取の女性たち」の展示を行い、来館者に関連本や資料を紹介した。
 - ・啓発パネル「男女共同参画クイズ」を作成。よりん彩フォーラムにて展示し、多くの参加者に学んでいただけるよい機会となった。
 - ・団体貸出制度により、人権学習や保健学習など学校や各市町村図書館の学習を支援。
 - ・男女共同参画に関する啓発パネルを事業主催者等に貸し出し、多くの参加者に意識を高めてもらえるよう取り組んだ。
- 登録団体は、令和4年3月末で57団体。

	タイトル
1	女性週間
2	令和2年度よりん彩情報ライブラリー貸出しベスト5
3	男女共同参画週間に合わせたパネル展示「時代を切り拓いた鳥取の女性たち」
4	生理の貧困
5	家事シェア、ワーク・ライフ・バランス
6	令和3年度自殺予防週間キャンペーンパネル展
7	災害に備えよう！ 男女共同参画と防災
8	女性に対する暴力をなくす運動
9	人権について考えてみませんか？
10	多様な性について考えよう！ ～性的指向と性自認～
11	持続可能な明日に向けて、ジェンダー平等をいま
12	聞いてみよう「性」のこと

【企画展示の一例】



(ウ) 蔵書の状況

区分	令和3年度3月末(点)	増減	令和2年度3月末(点)	比率(%)
図書	14,032	239	13,793	83.2
内訳	一般	172	9,478	57.2
	児童	34	1,338	8.1
	郷土	24	1,430	8.6
	行政	9	1,547	9.2
雑誌	2,330	84	2,246	13.8
映像資料	507	6	501	3.0
合計	16,869	329	16,540	100

(エ) 年度別利用統計

年度	登録者数(人)		蔵書数(点)		貸出数(点)	内訳(点)			情報相談件数(件)
	新規	累計	増加	累計		個人	団体	相貸	
13	311	311	4,131	4,131	1,957	1,957	—	—	—
14	193	504	717	4,848	2,756	1,948	808	—	37
15	146	650	863	5,711	2,784	1,728	1,056	—	85
16	151	801	1,179	6,890	2,453	1,617	836	—	78
17	177	978	802	7,692	2,773	2,121	652	—	69
18	151	1,129	811	8,503	2,836	1,870	966	—	69
19	161	1,290	803	9,306	3,042	1,882	1,160	—	80
20	292	1,582	61	9,367	3,832	2,810	1,014	8	69
21	255	1,837	2,615	11,982	5,386	4,152	1,191	43	175
22	241	2,078	702	12,684	5,577	3,851	1,683	43	273
23	274	2,352	699	13,383	7,002	5,215	1,644	143	336
24	209	2,561	642	14,025	6,273	4,657	1,425	191	303
25	161	2,722	346	14,371	4,834	3,689	1,075	70	200
26	138	2,860	406	14,777	5,190	3,386	1,722	82	238
27	122	2,967	286	15,063	5,242	3,717	1,419	106	179
28	70	3,052	234	15,297	2,304	1,717	540	47	125
29	92	3,144	336	15,633	2,240	1,906	272	62	104
30	65	3,209	256	15,889	1,923	1,674	230	19	116
R1	62	3,271	359	16,248	2,361	1,828	512	21	89
R2	45	3,316	292	16,540	2,324	1,898	356	70	38
R3	69	3,385	329	16,869	2,722	2,396	252	74	66
合計	3,385	—	16,869	—	75,811	56,019	18,813	979	2,729

*13年度はシステムが整備されておらず貸出の内訳が不明。平成21年度に行政資料1800冊を一括登録。

*県内公共図書館間の相互貸借(相貸)は20年度10月より開始。

(オ) 貸し出し上位資料

①図書

順位	書名	著者名	発行所	回数
1	メシが食える大人になる!もっとよのなかのルールブック	高濱 正伸	日本図書センター	12
2	多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。	Jam	サンクチュアリ出版	11
3	リエゾン:こどものこころ診療所1	竹村 優作	講談社	9
3	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディみかこ	新潮社	9

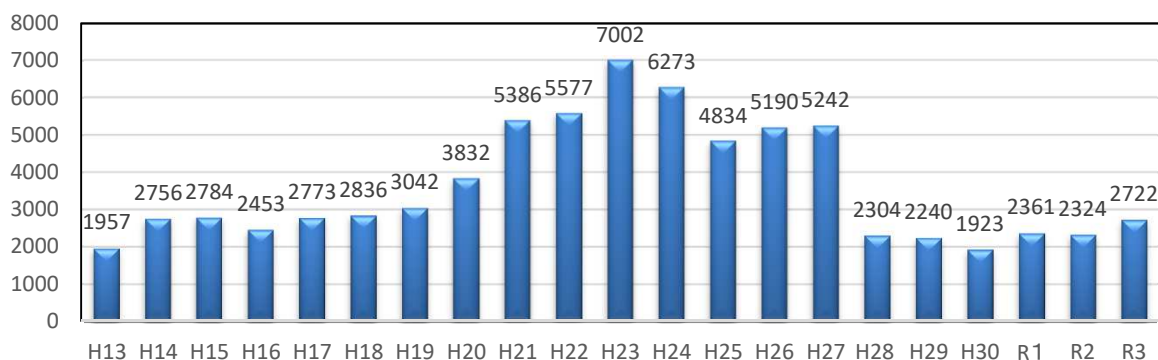
②DVD・ビデオ

順位	書名	発行所	回数
1	映像で学ぶ ジェンダー入門 第3巻	サン・エディケーショナル出版	6
1	映像で学ぶ ジェンダー入門 第1巻	サン・エディケーショナル出版	6
2	小学生のための人権パート2 大切なわたし大切なあなた	東映株式会社	4
2	仕事と介護の両立のために	日本経済新聞出版社	4
2	無意識の偏見が招くパワーハラスメント	(株)ドラコ	4

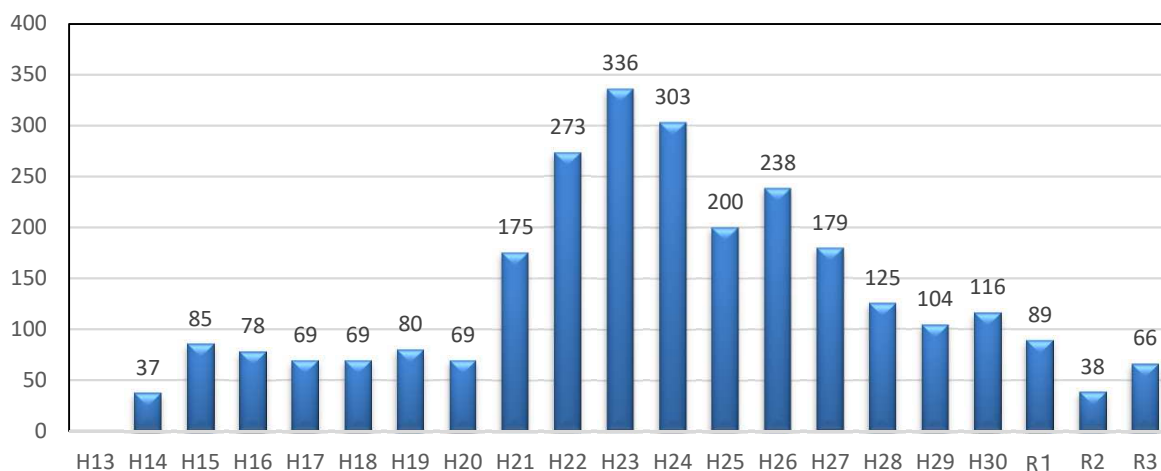
(カ) 成果

- ・企画展示を計画的に実施することで、男女共同参画に関する図書が手に取りやすく、わかりやすいレイアウトになった。
- ・連携展示を行い、男女共同参画に関する著書を幅広く知ってもらうことができた。
- ・よりん彩フォーラムにて啓発パネルと資料を多数展示し、多くの参加者に学んでいただけるよい機会となった。
- ・新たに作成した啓発パネルを市町村関係機関などに貸出し、人権週間や男女共同参画週間などに活用され多く利用された。
- ・各教育機関、市町村関係機関、市町村図書館などに効果的なPR等で働きかけることが課題である。

年度別貸出点数



年度別情報相談件数



(2) 普及啓発パネルの貸出

市町村、団体、企業等が実施する講演、セミナー等の事業において、男女共同参画に関する啓発資料を広く参加者等に見てもらい意識を高めるために、パネル形式の資料セットを作成して事業の主催者等に貸し出しを行う。

① 令和3年度の貸出実績

区分	件数	利用枚数[合計] (枚)
県内公共図書館	0	0
市町村関係機関	6	42
その他	2	26
合計	7	68

② 男女共同参画普及啓発パネル一覧

番号	タイトル	番号	タイトル
1	あなたもジェンダーチェックしてみませんか	23	みんなで考えよう 男女共同参画②(4コマ漫画)
2	「男女共同参画社会基本法」って何?	24	みんなで考えよう 男女共同参画③(4コマ漫画)
3	男女共同参画基本法の仕組み(体系図)	25	みんなで考えよう 男女共同参画④(4コマ漫画)
4	男女共同参画社会基本法の基本理念(その1)	26	そっだ! 学んでみようや〜! 男女共同参画学校(4コマ漫画)
5	男女共同参画社会基本法の基本理念(その1-2)	27	いつまでお世話係? /一緒に子育てしたいの! (4コマ漫画)
6	男女共同参画社会基本法の基本理念(その2)	28	町内会みんなでやれば怖くない! /非常事態! あなたはどうする(4コマ漫画)
7	男女共同参画社会基本法の基本理念(その4)	30	【労働1】年齢別人口のうち働いている人の割合(女性のM字カーブ)
8	男女共同参画社会基本法の基本理念(その5)	31	【労働2】女性男性ごとに、正規雇用で働く人の割合を年齢別に見る(令和元年)
9	鳥取県男女共同参画センターよりん彩相談室利用案内	32	【労働3】年取(学歴別・年齢階級別)(平成30年)
10	男女共同参画に関する苦情・不服は、男女共同参画推進員へ	33	【仕事と家庭1】共働き世帯数の推移
11	ジェンダーすごろく	34	【仕事と家庭2】第1子出産後に就職したかどうかを出生年別に見る
12	ジェンダーチェック2(その1)	35	【仕事と家庭3】6歳未満児のいる夫の家事・育児関連時間(1日当たり)
13	ジェンダーチェック2(その2)	36	【教育1】大学等の現役進学率の推移
14	ドメスティック・バイオレンス ～一人で悩まず相談を①	37	【教育2】専攻分野・性別に見る学生の割合(大学(学部))(令和元年度)
15	ドメスティック・バイオレンス ～一人で悩まず相談を②	38	【教育3】本務教員に占める女性の割合(令和元年度)
16	ドメスティック・バイオレンス ～一人で悩まず相談を③	39	【女性の活躍促進1】世界のジェンダー・ギャップ指数(GGI)2020年
17	男女の地位の平等感(過去の調査との比較・全体)	40	【女性の活躍促進2】「指導的地位」に女性が占める割合
18	家庭の仕事の分担に係る満足度(全体・性別)	41	【女性に対する暴力1】ストーカー事案に関する認知件数
19	「男女共同参画」に関する用語の認知度(全3枚)	42	【女性に対する暴力2】夫から妻への暴行等検挙件数(DV)
20	とっとりSDGs宣言	43	【意識1】「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に対する意識の変化
21	コロナ下の女性への影響と課題 ～誰一人取り残さないポストコロナ社会へ～	44	【意識2】女性が職業を持つということについての考え方の変化
22	みんなで考えよう男女共同参画①(4コマ漫画)	45	鳥取県性にかかわらず誰もが共同参画できる社会づくり計画

【男女共同参画クイズパネルセット】

番号	タイトル
1	男女共同参画クイズパネルセット 平成2021年度版(全10問)
2	男女共同参画クイズパネルセット 平成2018年度版(全10問)
3	男女共同参画クイズパネルセット 平成2017年度版(全10問)

【男女共同参画女性史パネルセット】

1	時代を切り拓いた鳥取の女性たち(全6枚)
---	----------------------

【全国女性の参画マップ・令和元年度版】

番号	タイトル
1	・都道府県議会議員に占める女性の割合 ・市議会議員に占める女性の割合(都道府県別)
2	・町議会議員に占める女性の割合(都道府県別) ・女性議員ゼロの市町村議会の割合
3	・都道府県の地方公務員採用試験(大卒程度)からの採用者に占める女性の割合 ・都道府県の地方公務員管理職に占める女性の割合
4	・都道府県の審議会等委員に占める女性の割合 ・市区町村の審議会等委員に占める女性の割合(都道府県別)
5	・自治会長に占める女性の割合(都道府県別) ・都道府県防災会議の委員に占める女性の割合

(3) よりん彩だよりの発行

ホームページ等を通じて男女共参画センターのイベントの報告記事、案内等、各種情報を載せた「よりん彩だより」を年2回発行。(A4判4ページ)



<令和3年度発行実績>

第5号 (令和3年12月発行)

●事業報告

◎よりん彩解説20周年記念フォーラム

・20周年記念講演

「家事リストのすすめ」

～ととりの幸せ家族のコミュニケーション～

講師：放送作家 野々村 友紀子さん

・「だれもが笑顔で幸せになれる未来への手紙」

表彰式・入賞作品紹介

・その他の20周年記念イベント紹介&日本女性会議2022 in 鳥取くらしイベント

◎第1回家事シェアセミナー

「私にとっての家族と仕事」

～私はこうして家庭と仕事を両立させました～

講師：佐々木 常夫さん

●新着本のご紹介

●男女共同参画に関する出前講座の紹介

●「よりん彩相談室」のご案内



【「だれもが笑顔で幸せになれる未来への手紙」表彰式】

開設20周年を迎え原点回帰
鳥取県男女共同参画センター所長 榎田 正直

男女共同参画社会の実現を目指す拠点施設として平成13年4月に開設し、コロナ禍の中、今年で開設20周年を迎えました。

「よりん彩」の事業・運営は、まさに県内各地域で男女共同参画の推進に熱心に取り組んでこられた団体をはじめとする関係者の皆様の力に支えられ、共に歩んできた20年でありたいと思います。

男女共同参画社会の実現に向けては、この20年間で男女の地位の平等感などの人々の意識や、様々な分野での女性の参画拡大などで変化が見られるものの、固定的な性別役割分担意識は根深く残っており、男性の育児・家事関連時間は短く、育児休業等の取得率は低いなど、今後取り組むべき課題は少なくありません。

こうした中、大きな節目の年を迎え、今一度、開設当初の原点に立ち返り、「よりん彩」という愛称の由来である、誰もが笑顔に立ち寄ることができ、多様な人々が個性を寄せ合って男女共同参画社会づくりの輪を広げるための拠点施設として、その期待に応えられるよう、引き続き、皆様方と連携・協力して取組を進めて参りたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



【音楽音楽による演奏(左) ダンススタジオ D.M.K.Iによるダンスパフォーマンス(右)】

第6号 (令和4年3月発行)

●事業報告

◎素敵な関係をつくるコミュニケーション講座

「おがっちのコミュニケーション本舗！」

講師：フリーアナウンサー&エッセイスト

小片悦子(おがっち)さん

「人間関係の悩みと折り合いをつけるための話」

講師：鳥取大学医学部教授 竹田伸也さん

◎第3回～5回家事シェアセミナー

「家族みんながHAPPYになるための

整理整頓・家事時短のススメ」

講師：時短家事コーディネーター柴田真由美さん

●ミーティング室利用案内

●よりん彩相談室のご案内

●新着DVD紹介

●令和4年度よりん彩事業案内



令和3年度 素敵な関係をつくるコミュニケーション講座(2回開催)

【第1回のおがっちさん(おがっち)を講師に迎えたコミュニケーション講座(7月17日開催)】



エフエム山陰の「おがっちのレトロ本舗」(放送開始から21年、1000回超えの超長寿番組)でおなじみフリーアナウンサー&エッセイストのおがっちこと小片悦子さんによるセミナー!内容は、コミュニケーションにおける気持ちの在り方から発声の方法のほか、明るくハッピーに過ごすためのアイデア、トラブルやつまづかかった時に発想を切り替えるためのヒントなどが満載でした。家庭・地域・職場などでコミュニケーションに悩む人だけでなく、前向きに明るく毎日を送りたいと願うすべての人の背中をおしてくれるような元気で楽しい講座でした。

【第2回の竹田伸也教授(鳥取大学)を講師に迎えたコミュニケーション講座(2月26日開催)】



鳥取大学医学部教授で臨床心理士でもある竹田伸也さんによるセミナーではコミュニケーションや人間関係での悩みを抱える方だけでなく、だれもが体験するコミュニケーション上でのストレスの原因やその対処の仕方、考え方について「自分」と「相手」の「持ち場」にたとえ、わかりやすく講演していただきました。この発想方法は、少し意識するだけで簡単に取り入れられ、コミュニケーションや人間関係におけるストレス緩和につながるかと感じました。人間関係に悩みを抱える方に限らず、より多くの方に受講していただきたい講座でした。

【2月26日(土)参加者の感想より(一部抜粋)】

・自己の開放により、より自由に他者とのコミュニケーションが図れることを解りやすく講義していただいた。今からすぐにでも活用したい。自己変革することで、可能性を掴むことができる。

・仕事場、家、生活関係の中での対応の仕方に参考になりました。できるかどうかはわかりませんが自分が病気になるような注意します。

・竹田先生のお話は普段忘れていたことを思い出させていただけ、これからのいろいろな人と話す時に直接役立つことが多くあると感じました。リアルで会う機会が減り、LINEなどであれこれやり取りするうちにお互い気分がエスカレートしたりするのは本当に注意しなければと思います。また、高齢者で自分のことしか話さない方、発達障害で話の進め方に気を使う方、その他ヒントになることが多くありました。

鳥大のサイト(1)もゆくり拝見したいと思います。ありがとうございました。

★セミナーで竹田先生ご紹介くださった鳥取大学医学部のサイトはこちら!
<https://www.med.tottori-u.ac.jp/clinical-psychology/3848/28246.html>
【ココロの健康のための道具箱】

(4) よりん彩ネット会員への情報提供

男女共同参画に関する活動を行ったり行おうとする個人及び団体がよりん彩ネット会員に登録することで、各種事業の情報や団体等相互の交流の場の設定など活動促進につながる情報を提供した。

①会員数 222 (令和3年度末現在)

団体：123 個人：99 (他にメルマガ会員：107 (外数))

② 支援内容

- ・セミナー等事業の案内
- ・広報紙の送付

※平成21年10月より、希望者によりん彩ネット【電子メール情報】の発行開始。
年度末までに計147号配信。

(5) 男女共同参画人材バンク

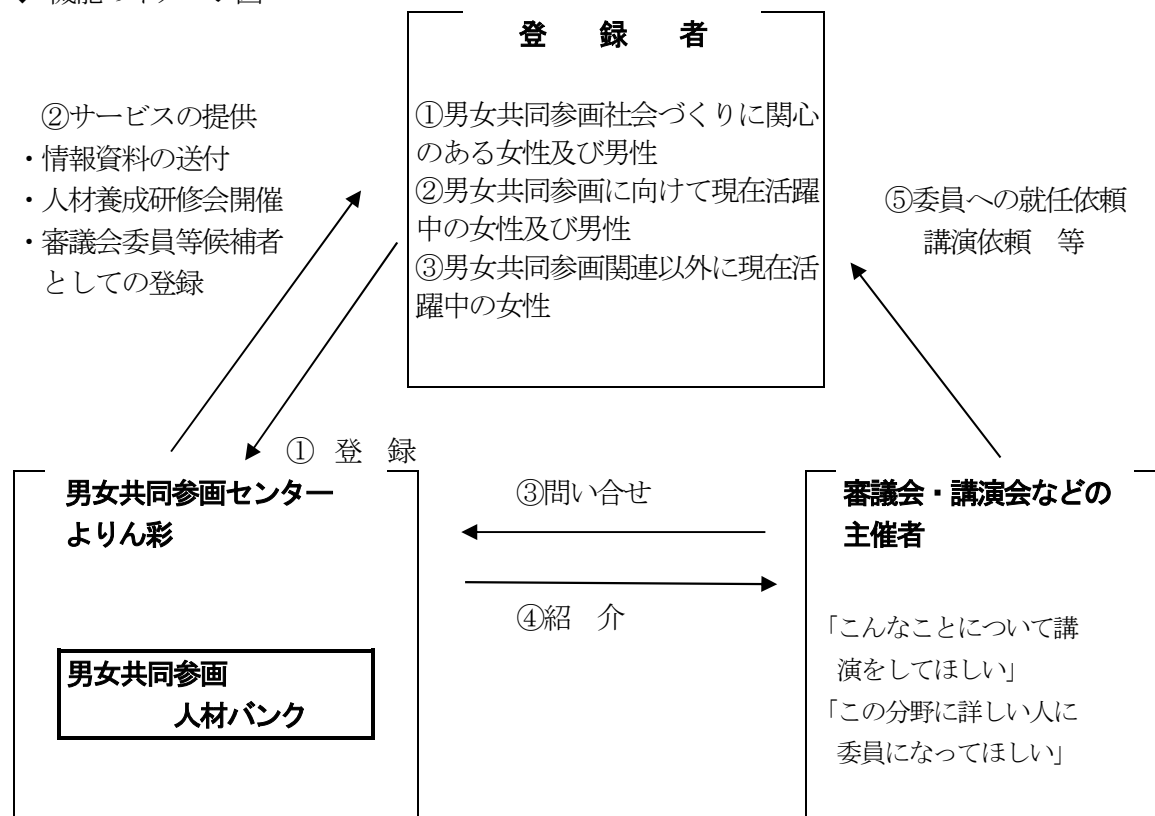
男女共同参画に関する人材の養成、女性の登用促進などを推進することを目的として、「こんなことについて講演してほしい」とか「この分野に詳しい方に委員になってほしい」と考えている講演会の主催者や審議会の担当者に人材を紹介するために、人材を掘り起こしてよりん彩の人材バンクに登録を行った。

◆ 登録者数 (令和3年度末現在) 92人

<年度別登録者数>

H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
152	154	156	163	167	171	174	92	91	94	95	106	110	114	118	92	98
H30	R1	R2	R3													
100	90	91	92													

◆ 機能のイメージ図



7 事務局関係

(1) 男女共同参画センター運営協議会

① 開催状況

(ア) 令和3年9月2日(木)

[主な内容]

- ・令和3年度事業について
- ・令和4年度事業計画について

(イ) 令和4年3月8日(火)

[主な内容]

- ・令和3年度事業報告について
- ・令和4年度事業計画について

② 運営協議会委員

(令和4年3月現在)

	氏名	所属等
会長	岡 研 司	公益社団法人鳥取県人権文化センター 専任研究員
副会長	岸 本 正 枝	男女共同参画推進員会議とっとり会長
委員	池 田 直 子	鳥取中央育英高等学校PTA副会長
	石 賀 裕 美	公募委員
	上 村 秀 樹	米子市男女共同参画推進課 主幹
	大 塚 智 子	米子市永江自治会 前会長
	新 和 賢	境港市立第二中学校PTA会長
	根 鈴 啓 一	(株)花工房あげたけ取締役
	平 野 裕 美	鳥取看護大学看護学部看護学科助教
	廣 谷 静 枝	音訳ボランティアグループ「ありんこ」代表
	山 内 倫 代	鳥取市男女共同参画課主任兼鳥取市男女共同参画センター主任
	山 崎 昌 子	倉吉市人権政策課男女共同参画担当
	山 下 弘 彦	日野ボランティアネットワーク
吉 野 勇 雄	公募委員	

(2) 鳥取県男女共同参画推進員

① 鳥取県男女共同参画推進員名簿（五十音順）

氏 名	職 業 等
江 原 剛（えばら たけし）	会社社長
北 野 彬 子（きたの あきこ）	弁護士
中 尾 和 則（なかお かずのり）	団体職員
谷 本 恵 美（たにもと めぐみ）	個人事業主

（任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日）

（北野彬子推進員は令和2年4月1日～令和4年3月31日）

② 申出処理件数

（令和4年3月31日現在）

区 分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
処 理 件 数	前年度繰越	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0
	新規申出	1	1	3	0	3	0	0	0	0	1	0	0
	合計	2	1	3	0	3	2	0	0	0	1	1	0
	次年度への繰越	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0
審 査 結 果	勧告	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	意見公表（助言）	2	1	2	0	1	2	0	0	0	0	1	0
	棄却	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	却下	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	2	1	3	0	1	2	0	0	0	0	0	0
	審査中	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0

※審査結果件数： 申出の一部を勧告又は意見公表とし、一部を棄却又は却下とした事案は、勧告又は意見公表の区分に計上した。

<参考>令和4年度よりん彩事業体系

